

水系1液高耐候性架橋形ハルスハイブリッドアクリルシリコン塗料/
水系1液高耐候性架橋形ハルスハイブリッドアクリルシリコン弾性塗料

DIAMONDA

ダイヤパーマールシリコンシリーズ

(ダイヤパーマールシリコン/パーマールシリコンD)

F☆☆☆☆

高耐候型

低汚染型

防カビ・防藻

安全性

- 紫外線から塗膜を守る紫外線安定基と太陽光や雨等の劣化要因に強いシリコンをハイブリッドさせることにより、超耐候性と低汚染性を実現しました。
- 安全な水系1液タイプですから施工・保管が安易です。
- ダイヤパーマールシリコンDは高弾性タイプです。

■用途

- ダイヤパーマールシリコン ● 複層塗材(硬質系)の上塗材、各種ボードのトップコート、リシン、吹付タイル、スタッコ塗膜面の改装
- ダイヤパーマールシリコンD ● 防水形複層塗材及び各種複層塗材の上塗材、各種ボードの上塗材、リシン、吹付タイル、スタッコ塗膜面の改装

■色彩

各色

■包装単位

ダイヤワイドシーラー	15kg缶	ダイヤパーマールシリコンD	16kg缶
ダイヤアクリレスフィラー	16kg缶	ダイヤスーパーダンセイロ主材	20kg缶
ダイヤアクリレスエポ	16kg缶	ダイヤエポンE(1液型)	20kg缶
ダイヤパーマールシリコン	16kg缶		

■適用下地

コンクリート(打放し面、合板型枠面、メタルフォーム面、PCパネル面)、モルタル(刷毛引き面、コテ押し面)、
ALCパネル*、コンクリートブロック*、石膏ボード・石膏プラスボード、木毛セメント板**
木片セメント*、石綿スレート、けい酸カルシウム板**、バルブセメント板**、合板** (*印=ダイヤカチオンフィラー処理 **印=ダイヤガンシーラー等の溶剤系下塗材をご使用下さい。)

■施工・管理上の注意

- 【塗装面の調整(新設)】
- ①素地に付着している塵、汚れ、油脂類、レタンス等を完全に除去して下さい。
 - ②セメント質下地は、表面の含水率10%以下(pH10以下)になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は、夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は、夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
 - ③雨上がり後は、均一に乾いてから施工して下さい。
 - ④PCパネル、現場打ちコンクリートの場合
 - 1)豆板、木コ、破損箇所、不陸などはセメンシャス#2000、セメンシャス#2500等の下地調整材を使用し、補修して平滑にして下さい。
 - 2)表面が緻密でレタンス層がある場合は、レタンスを除去し、ダイヤガンシーラー又は、ダイヤシーラーエポをご使用下さい。
 - ⑤ALCパネルの場合はダイヤカチオンフィラーを塗布して下さい。
- 【塗装面の調整(新設・改修共通)】
- ①屋上防水、目地排水管など水の浸透が予想される箇所については、事前に十分点検し適切な処置をして下さい。
 - ②使用シーリング材の種類により塗膜のひび割れ、剥離、ブリード等の異常を生じる場合があります。あらかじめ塗装仕様を確認して下さい。
- 【塗装面の調整(改修)】
- ①各現場の改修工事仕様に基つき劣化部分の補修や既存塗膜の処理(ケレン、清掃、高圧水洗浄)などを行なって下さい。
 - ②脆弱層が厚い場合には、取り除いてから施工して下さい。
 - ③チョーキングは、サンダー、ワイヤブラシ等でケレン後、高圧水洗浄で除去して下さい。
- 【材料の保管・管理】
- ①開封した材料は必ず密封し、直射日光や雨露を避けて保管して下さい。
 - ②材料の保管は凍結や温度上昇による変質を避けるため、気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。

- ①常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
- ②安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。
- ③一度に厚く塗ると色分けや発泡が生じることがあるため、間隔時間を守り、規定回数以上に分けて塗布して下さい。
- ④塗装下地の差によって、塗布量が異なる場合があります。
- ⑤フッ素や無機系などの難接着塗装処理がされている下地については、付着性が十分に発揮されないおそれがありますので、ご使用の場合は最寄の営業所へご相談下さい。
- ⑥可使用時間及び塗装間隔は厳守して下さい。層間密着性の低下の原因となります。
- ⑦使用した器具類は直ちに洗浄して下さい。放置しますと硬化して洗浄することが難しくなります。
- ⑧塗色や原色に近い色の場合、強くこすると色が取れる場合があります。
- ⑨下地の吸い込みムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
- ⑩シーラーと上塗りを混合するとゲル化する恐れがありますので、容器・刷毛・ローラーなどの共用は避けて下さい。
- ⑪上塗りを施工する場合は、下塗り後の乾燥状態を確認して下さい。
- ⑫既存塗膜の劣化が著しい場合、また既存塗膜がセメント系の場合には高圧水洗後ダイヤガンシーラーまたはダイヤワイドシーラーを塗布して下さい。
- ⑬施工後、塗膜が乾燥するまでに、降雨などにより水分の影響を受け続ける状態が継続された場合、低汚染機能が現れないことがあります。乾燥までに降雨や積雪、結露が予想される場合は施工を避けて下さい。
- ⑭予想外の降雨などが発生した場合は、シート養生などを行って塗装面が濡れないよう対策を講じて下さい。
- ⑮施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。雨掛りでない部位や斜壁、水切りが不十分な面や窓まわり及びその下側面などは、低汚染機能が現れないことがあります。
- ⑯シーリング材などに含まれる可塑剤、煤煙や油類、サビ汁などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。
- ⑰上塗は塗布量を厳守し均一に施工して下さい。塗布量が少ない場合は低汚染機能が十分に発揮されません。
- ⑱塗布面の吸い込みムラがある場合は、下塗などにより吸い込みを少なくし、上塗が塗布面に吸い込まれないようして下さい。表面に上塗材が十分に確保されていないと耐候性、低汚染機能が発揮されません。

【安全衛生上の注意】

- ①取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防護マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
- ②取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なって下さい。
- ③子供の手の届かない所に保管して下さい。
- ④作業中・作業後は十分換気を行って下さい。
- ⑤廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- ⑥目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- ⑦誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- ⑧中身を使い切った場合廃棄して下さい。
- ⑨皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とす。痛み又は外観に変化があるときは医師の診断を受けて下さい。
- ⑩臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

【その他】

- ①その他、詳しくは最寄の各営業所へお問い合わせ下さい。
- ②本施工に入る前に試験塗布を行い、施工のタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりムラにならないよう確認して下さい。
- ③希釈する場合、希釈量を厳守して下さい。薄め過ぎるときれいに仕上らないことがあります。特に塗色や下地の吸い込みがない場合等は少なめに希釈して下さい。

ダイヤパーマルシリコンシリーズ

標準施工工程

●コンクリート、各種ボードのトップコート

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	下地に付着している土砂、ほこり油脂類及びレイタンス、エフロは完全に除去し、含水率10%以下(pH10以下)に管理して下さい。 豆板、欠け、不陸、間違いなどは、ダイヤカチオンフィラー、ダイヤセメントフィラー、又はセメンシヤス#2000等で平滑に補修して下さい。						
1 素地押え	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1~0.2 kg/m ²	1	—	2時間以上	刷毛、中毛ローラー、エアレス
2 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 0.8~1.2%	0.2~0.25kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
2 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 1.2~1.6%	0.25~0.3kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

●複層塗材の上塗り

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	下地に付着している土砂、ほこり油脂類及びレイタンス、エフロは完全に除去し、含水率10%以下(pH10以下)に管理して下さい。 豆板、欠け、不陸、間違いなどは、ダイヤカチオンフィラー、ダイヤセメントフィラー、又はセメンシヤス#2000等で平滑に補修して下さい。						
1 下塗り	各種主材の仕様に従って塗付して下さい。						
2 主材							
3 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 0.8~1.2%	0.25~0.3kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
3 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 1.2~1.6%	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

●複層塗材(硬質系)の上塗材 JIS仕様(例)

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	下地に付着している土砂、ほこり油脂類及びレイタンス、エフロは完全に除去し、含水率10%以下(pH10以下)に管理して下さい。 豆板、欠け、不陸、間違いなどは、ダイヤカチオンフィラー、ダイヤセメントフィラー、又はセメンシヤス#2000等で平滑に補修して下さい。						
1 下塗り	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1~0.2 kg/m ²	1	—	2時間以上	刷毛、中毛ローラー、エアレス
2 主材	ダイヤエボンE (1液型) 清水	20kg 0~0.4%	1.3~1.5kg/m ²	1	—	24時間以上	タイルガン
3 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 0.8~1.2%	0.25~0.3 kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
3 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 1.2~1.6%	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

●改修仕様(旧塗膜の塗替え) JIS仕様(例)

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	各改装工事仕様に基いて、劣化部のケレン、補修、汚れの除去等を行って下さい。						
1 下塗り	ダイヤアクリスフィラー	16kg	0.3~0.5kg/m ²	1	—	5時間以上	中毛ローラー
	清水 〔中毛ローラー 多孔質ローラー〕	1.0~1.3% 0.5~0.8%	0.8~1.0kg/m ²	1	—	16時間以上	多孔質ローラー
2 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 0.8~1.2%	0.25~0.3 kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
2 上塗り	ダイヤパーマルシリコン 清水	16kg 1.2~1.6%	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

※旧塗膜が防水型塗材の場合は各営業所にお問合わせ下さい。
※シリコンエポキシ樹脂を使用した「ダイヤアクリスエポ」もご使用いただけます。

●防水形複層塗材の上塗材

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	下地に付着している土砂、ほこり油脂類及びレイタンス、エフロは完全に除去し、含水率10%以下(pH10以下)に管理して下さい。 豆板、欠け、不陸、間違いなどは、ダイヤカチオンフィラー、ダイヤセメントフィラー、又はセメンシヤス#2000等で平滑に補修して下さい。						
1 下塗り	ダイヤワイドシーラー ※1	15kg	0.1~0.15 kg/m ²	1	—	2時間以上	刷毛、中毛ローラー、エアレス
2 主材(下塗り)	ダイヤスーパーダンセロール主材	20kg	1.0~1.2 kg/m ²	1	—	5時間以上	多孔質ローラー
	清水	0~0.6%					
3 主材(上塗り)	ダイヤスーパーダンセロール主材	20kg	1.0~1.2 kg/m ²	1	—	24時間以上	多孔質ローラー
	清水	0~0.4%					
4 上塗り	ダイヤパーマルシリコンD 清水	16kg 0.8~1.2%	0.25~0.3 kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
4 上塗り	ダイヤパーマルシリコンD 清水	16kg 1.2~1.6%	0.3~0.35 kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

※1 ダイヤワイドシーラーホワイトも使用可。

●改修仕様(旧塗膜の塗替え)

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	各改装工事仕様に基いて、劣化部のケレン、補修、汚れの除去等を行って下さい。						
1 下塗り	ダイヤアクリスフィラー	16kg	0.3~0.5kg/m ²	1	—	5時間以上	中毛ローラー
	清水 〔中毛ローラー 多孔質ローラー〕	1.0~1.3% 0.5~0.8%	0.8~1.0kg/m ²	1	—	16時間以上	多孔質ローラー
2 上塗り	ダイヤパーマルシリコンD 清水	16kg 0.8~1.2%	0.25~0.3 kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
2 上塗り	ダイヤパーマルシリコンD 清水	16kg 1.2~1.6%	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

※旧塗膜が防水型塗材の場合は各営業所にお問合わせ下さい。
※シリコンエポキシ樹脂を使用した「ダイヤアクリスエポ」もご使用いただけます。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <https://www.dia-dyflex.jp/> にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たに **シーカ・ジャパン株式会社** としてスタートいたしました。

(24.7月現在)24.07.500 SJ